

旧広島市民球場跡地整備等事業

広島県広島市／令和5年竣工

「まちの誇り」として広島市民に親しまれた「旧広島市民球場跡地」を中央イベント広場（HIROSHIMA GATE PARK PLAZA）、商業施設（シメントひろしま）、大屋根ひろば、ピースプロムナード等からなる「ひろしまゲートパーク」として整備したプロジェクトです。

Park-PFI 制度を活用し、公募により選定した民間事業者がイベント広場等の公園施設の整備と商業施設の設置を一体的に行うとともに、指定管理者制度により当該民間事業者が広場等の管理運営を行っています。また、本事業地を含む中央公園全体の魅力向上のため、他の3事業（広島サッカースタジアム、中央公園広場エリア、広島城三の丸）も含むエリアマネジメントを担う協議会を立ち上げ、イベントの連携、回遊性の向上が図られています。

本プロジェクトにより、年間を通じて大小様々なイベントが開催されるなど、多くの市民や観光客が訪れており、都心の新たなにぎわいの場に生まれ変わりました。また、南に隣接する平和記念公園をはじめ、本通り商店街、広島城等からの回遊性の向上も図られ、地域の活性化に大きな効果を生んでいます。

事業概要

所在地 広島県広島市中区基町5番地**土地面積** 約47,000㎡**事業主体** NEW HIROSHIMA GATEPARK**管理運営主体** NEW HIROSHIMA GATEPARK**主要施設** (1)特定公園施設（広場、園路等の公共施設）：中央イベント広場、ピースプロムナード、大屋根ひろば

(2)公募対象公園施設（民設民営の商業施設）：シメントひろしま（飲食物販店舗等）

事業スキーム Park-PFI 事業と指定管理者制度を併用し、中央公園全体のエリアマネジメント団体を発足。

取組のポイント

- Park-PFI 事業と指定管理者制度を併用し、施設の整備だけでなくイベントの企画・誘致を含む施設の一体的な管理運営を実施。
- 「中央公園全体のエリアマネジメントを担う協議体の立ち上げ」を指定管理の公募条件に。その結果、中央公園内の運営事業者4者が中心となったエリアマネジメント協議会が設立。
- 中央公園内に留まらず、周辺の商業施設等と連携した回遊性向上イベントが開催されるなど、都心全体へ効果が波及。
- 平和記念公園から本事業地を經由し、サッカースタジアムや広島城につながる桜並木のピースプロムナードを南北の軸線（平和の軸線）に沿って整備。

